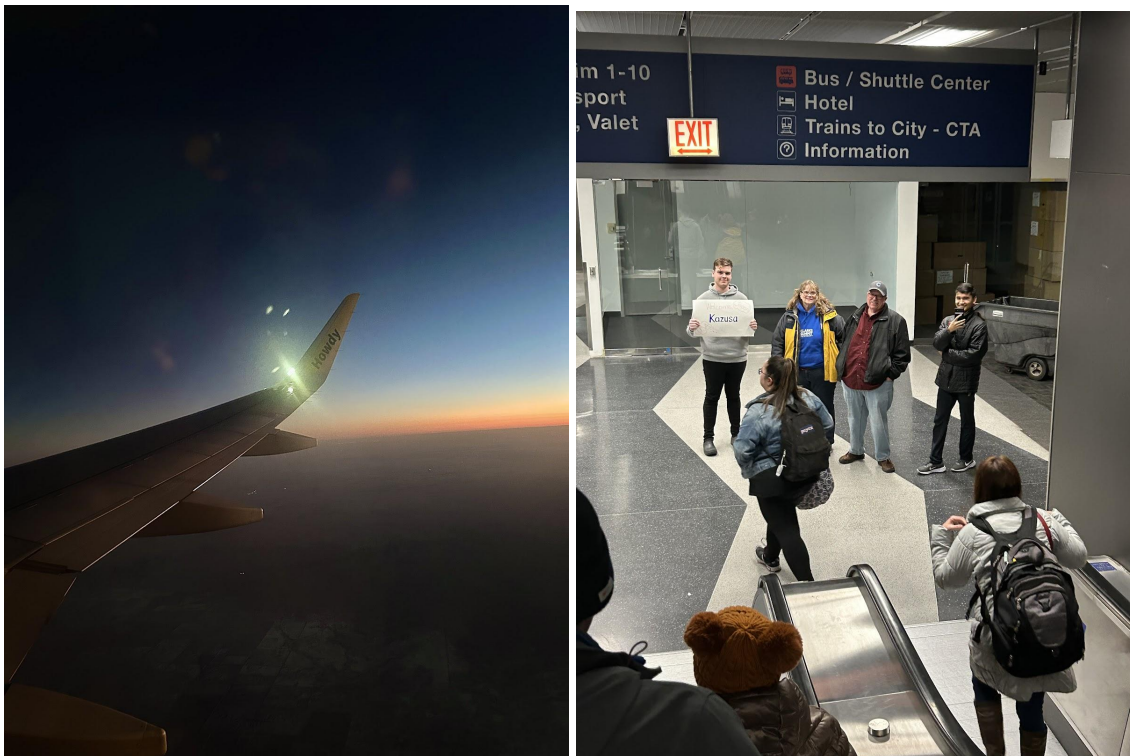


私は2023年1月からフロリダ大学 リベラルアーツ学部での学生生活を開始する予定です。このレポートを書いている今はまだ大学が始まっていませんが、12月19日からシカゴのご家庭にホームステイさせて頂いているので、そこでの生活と渡航までの準備について書いていきたいと思えます！



1. 渡航前の準備

私が留学することを決めたのは渡航から約1年と少し前になります。それからアメリカに行くまでに必要だった準備を挙げてみました。

- 交換留学への申し込み(2021年11月)
- 交換留学生選抜試験(2021年1月)
- TOEFL対策(2021年11月~2022年7月)
- 英語の勉強(2021年11月~2022年12月)
- パスポートの更新(2022年5月)
- フロリダ大学への登録手続き(2022年8月~10月)

渡航ビザの取得(2022年11月~12月)
ワクチン・検査(2022年11月~12月)
ホームステイ先探し(2022年11月)
航空券の準備(2022年11-12月)
荷物の準備(2022年12月)
パッキング(渡航1週間前)
携帯SIM契約(渡航2週間前)
現金の準備(渡航直前)
海外保険(渡航直前~渡航後)
日本やアメリカについて勉強(2022年10月~12月)

準備内容まで書くともすごい長さのレポートになってしまうので割愛しますが、気になる点などあればいつでもご連絡ください！普段の授業や試験勉強、アルバイト、部活と並行して留学準備をしていたため締切ギリギリになってしまったものも多いです。私自身留学が初めてで、慣れないことも多く思ったより時間がかかりました。皆さんには早めに手をつけてみることを、分からないことはすぐに国際課の方や先輩に聞いてみることをおすすめします。私も1学年上の田中優希乃先輩に本当に多くの面で助けて頂きました。

2. 準備の成功と失敗した点について

留学準備の中でも特に、航空券の手配とホームステイ先探しが奇跡的に上手くいったと思います。私は大学の寮に入る前のクリスマスをアメリカで過ごしたいと思っていたので、受け入れてくれる家族を探しました。ネットで検索したりフロリダ大学で斡旋してもらえないか尋ねたりしましたがなかなか見つからず、大学の先生方に頼ってアメリカの知り合いに声をかけて頂きました。その結果運良く受け入れてもらえる先が見つかりました。渡航までにメッセージで連絡をとったり、1度Zoomでお話して予定を確認したりしました。

航空券は、ホームステイ先が決まった11月中旬ごろから探し始めました。まずはexpediaなどの航空券価格が比較できるサイトで検索し、1番価格が安い会社から予約しました。私の場合は羽田を出発しロサンゼルス国際空港で乗り換えてシカゴオヘア国際空港に行く経路が1番安く、片道7万円程に収めることができました。

逆に失敗したのは荷物のパッキングです。必要だと思う衣類や生活用品、日本からのお土産を全て詰めた結果、スーツケース2つとバックパック1つの大荷物になりました。実は飛行機に載せられる荷物は1つまで、重さは23kgが上限だったのですがそれに気づかず空港まで行ってしまいました。荷物を全て預けると2万円追加料金がかかるとの事だったので、荷物を半分に減らしました。スーツケースから取り出した荷物の写真がこちらです↓



運良く出発の3時間前に空港に着いていたため荷物の整理をすることができ、母が見送りに来ていたので持って帰ってもらうことができました。これから飛行機に乗る皆さんには事前に荷物要件を確認しておくことと家で荷物の重さを計ることをおすすめします。せっかく準備した荷物を置いていくのはとても悲しかったです。

3.アメリカ渡航～ホームステイ先での生活について

アメリカ渡航前は、家族や友達と時間を過ごしました。渡航前日まで全く留学する実感が沸きませんでした。その日の夜は不安70%、楽しみ30%の気持ちでした。無事飛行機に座れた時はとても安心しました。乗り継ぎ空港のロサンゼルス国際空港では、空港の広さと多国籍な人々に驚きました。乗り継ぎ間隔を8時間にしていたため、朝からお昼過ぎまで空港を探索したりして過ごしました。

シカゴについてホストファミリーと合流できた時の安心感は更に大きかったです。ステイ先には私以外2人、タジキスタンとボスニアからの留学生が住んでいてとても賑やかでした。ここで英語でのコミュニケーションについてお話すると、私の場合はリスニングよりもスピーキングの方に課題があると思いました。例えば、「もう寝ます、おやすみなさい」や「行ってきます」など日本語で日常的に使っていた言葉を英語で何と言えばいいかわからず最初は困りました。こういった言葉は英会話を勉強していても使わなかったからです。また、ステイ先には6歳の女の子や犬、猫がいましたが、英語で小さい子やペットと遊ぶのは大人と話すのよりも難しいと感じました。



↑結局仲良くなれて、折り紙で遊びました

ホストファミリーとはクリスマスの準備を一緒にしたり、お正月の旅行に連れて行ってもらったりしてとても楽しい時を過ごしました。旅行では、3000kmを3日かけて車で移動しアメリカを横断しました。初めての土地で新しく出会った人と一緒に生活し旅をするのは慣れないことも多く苦労した部分もありますが、日本にいる間に1人で生活する力をつけていたのがとても役に立ちました。



グランドキャニオンは絶景でした



ダムにも行きました

フロリダ大学での生活は1月6日から始まります。どのような人と出会い何を学ぶことができるのか、今からとても楽しみです。つぎのレポートでは大学生活についてお伝えできればと思います！